



R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会長:富永 雅弘 幹事:坂元 崇
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 29 年 11 月 15 日

第 3,284 回例会

NO 19

《本日》会員数 80 名(出席免除会員 24 名)・出席 53 名・免除者欠席 8 名・欠席 19 名・ビジター 0 名・出席率 66.25 %

第3,282回例会訂正

《本日》会員数 80 名(出席免除会員 24 名)・出席 59 名・免除者欠席 7 名・欠席 14 名・ビジター 2 名・出席率 73.75 %

《前々回》会員数 80 名(出席免除会員 24 名)・出席 59 名・免除者欠席 7 名・欠席 14 名・メークアップ 14 名・修正出席率 100.00 %

※週報No.17 第3,282回例会(11月1日)の出席報告《本日》を訂正いたします。

会長挨拶

会長 富永 雅弘

本日は新会員研修会・懇親会を行います。この研修会はロータリークラブの研修会の中でも最も大切な研修会の一つで、調査によると新会員研修会を実施しているクラブとしていないクラブでは会員数の維持率に大きな差異があるそうです。即ち新会員の研修に対するクラブの姿勢がクラブの維持・発展に大きく関係していると言えます。会員の増強に成功してもその後退会してしまう例をみると、クラブでの入会当初の研修の場の設定が大切だという事が分かります。

この新会員研修会に関しては、各クラブの裁量にゆだねられており、工夫を凝らしながら新会員との関係をつくり、楽しみながら例会やクラブの活動へ参加する環境をつくる事が求められています。ロータリーに関する情報を一度に性急に詰め込むことは、新会員を「圧倒」することになるとして、詰め込み型の講義よりも懇親を主とした研修会も必要だとされています。

先ほどの調査で、ロータリーに入会した動機は「地域に貢献したい」と「知人からの勧め」が多く、ロータリーを続ける理由は「友情」と「親睦」となっています。クラブで素晴らしい活動を行っていても、会員がクラブに溶け込めず「友人」や「会員のつながり」が無ければいずれ退会してしまうことになるようです。ロータリーのように団体で活動するこ



とが少ない会は特に「会員同士の関係」と「会への帰属意識」も大切だと言えるのではないのでしょうか。

佐世保市内の8ロータリークラブ会長・幹事会では当クラブの新会員に対する研修の方式は高い評価を受けています。新会員の研修会・懇親会・サポートの仕組みなど他クラブではなかなか真似ができないと聞くことがあります。新会員研修会でロータリーの知識・情報を習得し、懇親会で親睦を深め、新会員当初に配属される出席・例会委員会、親睦活動委員会の活動で先輩会員と接し、カウンセラー会員から助言をもらうことで次第にロータリーとクラブに親近感と肯定感を持つようになるのではないかと、私自身の経験から考えます。

これからもよき伝統の一つである新会員の研修・支援に関する活動は継続してゆかなければならないと考えます。ロータリーの原点は親睦だという基本を忘れずに、時代に合った研修を行うことが求められています。このことが佐世保ロータリークラブの歴史を繋いでいくうえで重要だと思います。

例会記録

○ロータリーソング「それでこそロータリー」

幹事報告

幹事 坂元 崇

1. RI 2017-18年度財団管理委員長

ポール A. ネットエルさん

11月財団月間に寄せて

2. ローターリー米山記念奨学会

- ①特別寄付金 米山功労者の感謝状贈呈
富永 雅弘会長 米山功労者



- ②「ハイライトよねやま212号 2017年11月13日発行」が届いております。

3. 台南扶輪社

- ①2016～2017年度 季刊合訂本
②2017～2018年度 会員名簿

4. 佐世保市心身障がい児(者)育成協議会

会長 土井 庸正 様
平成29年度育成協議会入会のお礼

5. 長崎県共同募金会佐世保市支会

支会長 朝長 則男 様
赤い羽根共同募金について(お礼)

委員会報告

■親睦活動委員会 委員長 坂本 敏

昨日、忘年家族会の余興の練習を行い8名の会員の方に参加いただきありがとうございました。次回練習日を22日(水)に18:30より国際大の中庭にて行います。参加よろしくお願ひします。まだまだ人数が足りません。途中参加でもまだ遅れていません、すぐ取り戻せますのでよろしくお願ひします。本日の新会員研修会の懇親会の参加もよろしくお願ひします。



■ロータリー情報・文献記録委員会

委員長 大神 邦明

本日の新会員研修会、よろしくお願ひします。富永会長の挨拶であったようにロータリーの知識を習得し、懇親会で親睦を深めてください。



■2018-2019年度国際ロータリー第2740地区

ガバナー月信委員会 委員長 中村 徳裕
今週末11月18日土曜日に、佐賀文化会館に

て、今年度の地区大会が開催されます。ここで、次年度に佐世保で開催する地区大会のPRを行います。



まず、大勢の佐世保ロータリークラブ会員の皆さまのご協力をいただき完成した「地区大会PRビデオ」を放映します。その後、福田金治ガバナーエレクト、橘高克和実行委員長のもと、出席者全員で横断幕をもってステージに登場し、ホストクラブ佐世保ロータリークラブとして次年度地区大会のPRを行う予定です。

大会の前半に、全員で起立してアピールするクラブ紹介があります。そして大会後半の17時30分頃に、次年度地区大会のPRタイムが予定されていますので、最後までのご出席とPRタイムへのご協力をよろしくお願ひいたします。

■幹事

坂元 崇

ロータリー財団セミナー報告

国際ロータリー第2740地区ロータリー財団セミナーが、先日11月12日(日) 13:00～東彼杵町総合会館で行われました。佐世保RCからは福田ガバナーエレクト、



地区ポリオプラス委員会 溝口委員長、ロータリー財団委員会 芹野委員長と私で参加してまいりました。地区よりロータリー財団現況報告、地区補助金についての話、GG奨学生帰国報告、年次寄付のお願い、溝口委員長よりエンドポリオ報告がございました。GG奨学生による帰国報告で、佐世保出身の方がおられましたので、「タイミングが合えば卓話を」と、お願ひしてまいりました。

ロータリー3分間情報

ロータリー情報・文献記録委員会 松尾 文隆

「国際ロータリー九州4地区インターアクト連絡協議会について」

去る、2017年10月28日(土)15時より、諫早のL&Lホテルセンリュウに於きまして、国際ロータリー第2740地区をホスト地区として、九州4地区インターアクト連絡協議会が開催されました。



[参加地区]

2700地区 福岡・佐賀鳥栖

2720地区 熊本・大分

2730地区 鹿児島・宮崎

2740地区 長崎・佐賀

[プログラム]

- 開会・点鐘、開式の辞、出席者紹介、ホスト地区幹事挨拶
- 各地区の現況及び活動報告、ディスカッション(質疑含)
- 休憩を挟んで、総評及び講話「青少年奉仕について」(第2740地区 2003～2004年度ガバナー 安部直樹氏)
- 2018年福岡国際会議場で開催(ホスト地区 第2700地区) 2019年4月28日
- 第7回全国インターアクト研修会並びに第5回全国インターアクト委員長会議について
- その他(4地区連絡協議会・次年度開催地区 鹿児島に決定)

慶 祝

出席委員会 岩崎 友晴

○永年会員表彰

佐々木秀也さん(44年)

安部 直樹さん(39年)

○出席100%表彰

富永 雅弘さん(19回)

西田 勝彦さん(2回)



ニコニコボックス

親睦活動委員会 赤木 征二

富永 雅弘会長、坂元 崇幹事
池田 真秀副幹事、米倉洋一郎さん
福田 金吾さん、安福 竜介さん
黒江 章雄さん、廣瀬 章博さん
草津 栄良さん、徳川 晃尚さん
赤木 征二さん、筒井 和彦さん
大久保利博さん、福田 金治さん
松尾 貴さん、松本 英介さん
木下 貴夫さん、岩崎 友晴さん

有菌 良太さん、中川 知之さん

石田 謙二さん、納所 佳民さん

橋詰 文雄さん、増本 一也さん

西田 勝彦さん

新会員 川添秀則さんの卓話に期待してニコニコします。

平尾 幸一さん

佐世保中央病院の元放射線部技師長である川上康人が瑞宝単光章を受章しましたので、ニコニコします。

石井 正剛さん

今度、商船三井、ナカシマプロペラ、西日本流体技研の3社で開発した省エネ装置PBCF(船体のプロペラ後部キャップに替えて取り付ける)で日本経済新聞社 地球環境技術賞を頂きました。

遠田 公夫さん

NCC番組審議委員の立場でトクと聞かせて頂きたいところですが、中座ご容赦ください。

富永 雅弘会長、佐々木秀也さん

西田 勝彦さん

永年会員並びに出席100%の表彰ありがとうございます。

ニコニコボックス

【10月18日分 訂正】 本日合計 25,000円
累 計 402,000円

【11月15日分】 本日合計 31,000円
累 計 490,000円

卓 話

新会員 川添 秀則さん

(長崎文化放送(株) 佐世保支社長)



新入会員の川添秀則と申します。ムラはありますが楽天的で、好きな言葉は「禍福は糾える縄のごとし」、災いと幸福は表裏一体、より合わせた縄のようかわるがわるやって来る。落ち込まずにいつか良いこともあるよと思うような性格です。

佐世保には今年の4月から転勤で来ておりますが、単身赴任で山県町に一人住まい、毎晩佐世保ライフを満喫させてもらっています。

仕事は、NCC長崎文化放送佐世保支社に勤務しております。会社の紹介を少しだけさせて頂きます。NCCはテレビ朝日系列のローカルテレビ局で、5チャンネルです。開局はバブルがはじける直前の平成2年(1990年)4月。長崎県では3番目の地上波ローカルテレビ局として誕生しました。私は丁度この年に大学を卒業し、開局一期生です。NCCのキャッチコピーは「ビバ!ncc」、マスコットキャラクターは、もりの木ごろう&まめたです。自社制作番組は、毎週月曜～金曜午前10時45分から生放送「トコトンHappy」。毎週土曜9時30分から生放送「トコトンサタデー」。そして月～金の夕方ニュース「NCCスーパーJチャンネル長崎」が3本柱です。

さて、今回佐世保支社転勤にあたり、支社の運営・営業売上のさらなる向上もありますが、これまであまり取り組んでこなかった、佐世保を中心とした県北地域の産官学との連携を深めること、地場テレビ局として県北の皆さんと一緒に汗をかいて貢献できるよう努力することが大きな使命となっています。これはロータリーの各々の仕事を通じて社会に奉仕するという精神に通じるところと考えています。今回その一環として、「第1回渋谷TANPEN映画祭CLIMAX at 佐世保」にも実行委員会の一員として加わり、企画、告知、実施運営に携わりました。

少しだけ映画祭の話をさせて頂きます。映画祭の実行委員組織は、渋谷と佐世保の行政と商店街等で構成され、「渋谷と佐世保と言えば、短編映画祭」と認識され、そして、世界で活躍できる映像作家と俳優を発掘し、映像文化のリーダーシップをとる都市となることを目標としてスタート致しました。映画祭当日の10月29日、台風22号が佐世保をかすめるなか、別所哲也さんの飛行機も心配されましたが、無事盛況のうちに開催することができました。3会場で来場者は1,000名以上。出演者、監督、プロデューサー、関係者も佐世保での温かい歓迎ぶりに感激していました。レッドカーペットが閑散とするのではと心配しましたが、大変盛り上がりました。グランプリは「なぎさ」という作

品で、監督は佐世保生まれの古川原壮志さん。全国から集まった123作品の頂点となりました。

今回の映画祭のように、今後も佐世保を中心とした県北地域において、地場放送局として少しでも貢献できるよう努力していきたいと考えております。社会に奉仕する機会として、何かお手伝いできることがあれば、何でも気軽に声をかけて頂ければと存じます。

本当に佐世保は街全体がオープンな気質に感じます。あたたかく受け入れて頂き本当に佐世保が大好きになりました。I♡佐世保ということで締めさせて頂きます。

11～12月 例会卓話者予定

- 11月29日 ウルトラマラソン世界選手権
メダリスト 望月 千幸 様
- 12月6日 会員
平尾 幸一さん & 河原 忠徳さん
- 12月13日 新会員 中嶋 徹さん
(日本生命保険相互会社 佐世保支社長)
- 12月20日 佐世保市健康寿命延伸推進協議会 事務局
(株)NTTデータ経営研究所 ライフ・バリュー・クリエイションユニット ヘルスケア
グループ マネージャー)
朝長 大 様
- 12月27日 指定休会

西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定

- 12月3日(日) 12:00～13:30
街頭募金活動 島瀬公園前
- 12月5日(火) 例会中止
(義援金を長崎新聞社へ渡しに行きます)

長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定

- 日時/11月23日(木・祝日) 15:00～ 予定
職場訪問例会 白山陶器(株)

- *西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、
メイクアップにもなりますのでご活用ください。
*RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認を
いたしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当：木下 貴夫)

(カメラ担当：中川 知之)

クラブ会報委員会

委員長 筒井 和彦
副委員長 徳川 晃尚

委員 田中 信孝・中川 知之・西田 勝彦
木下 貴夫・中嶋 徹・川添 秀則